

デザインプランニングルーブリック				
評価項目	評価基準			
	S・A	B	C	D
デザインにおけるプランニング意義の理解と効果的な活用方法が提案できる(C-2)	デザインにおけるプランニングについて確かに理解し授業で扱わない記述を活用することができる。	デザインプランニングについて理解でき活用できる。	他人のアドバイスがあればデザインプランニングをたて理解することができる。	デザインプランニングの意義について理解出来ないし説明できない。
制作を实际行い様々なデザイン技法を身に付けることができる(C-2)	自分が考えるデザインをプランニングし授業で扱わない技法などを活用し表現することができる。	自分が考えたデザインプランニングについて例、文献調査をすることと良く理解して制作できる。	他人のアドバイスがあれば自分のデザインを具体的な形態に落とし込むことができる。	アドバイスがあってもデザインプランニングを具体的煮立てず形態に落とし込で制作できない。
制作したデザイン物について説得力あるプレゼンテーションができる(C-2)	自分のデザインの説明のため、授業で扱わない技法などを活用し表現することができる。	自分のデザイン結果物について授業で説明された内容を明確に理解して応用できる。	アドバイスがあれば自分のデザイン結果物についてプレゼンテーションできる。	アドバイスがあってもデザインに関するプレゼンテーションをすることができない。